

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害な**カレニア・ミキモトイが最高で5,600cells/ml、シャットネラ属が10,000cells/ml**確認されました。

**カレニア・ミキモトイ、シャットネラ属ともに増殖しており、特に養魚場のある湾中央部で漁業被害が想定される密度を大きく超えていました。**

今後も増殖・拡大が想定されますので、**餌止めなど慎重な養殖管理**をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属
鳴無	2.5m	10	250
中学校前	2m	160	400
目ノクソ	1.5m	1,200	7,200
光松	1m	5,600	7,000
大鹿	1.2m	220	200
着色部 (最も濃い着色)	1m	3,000	10,000

漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/ml(魚類へい死)
- ・ケラチウム属: 100cells/ml～(餌食いの悪化)

